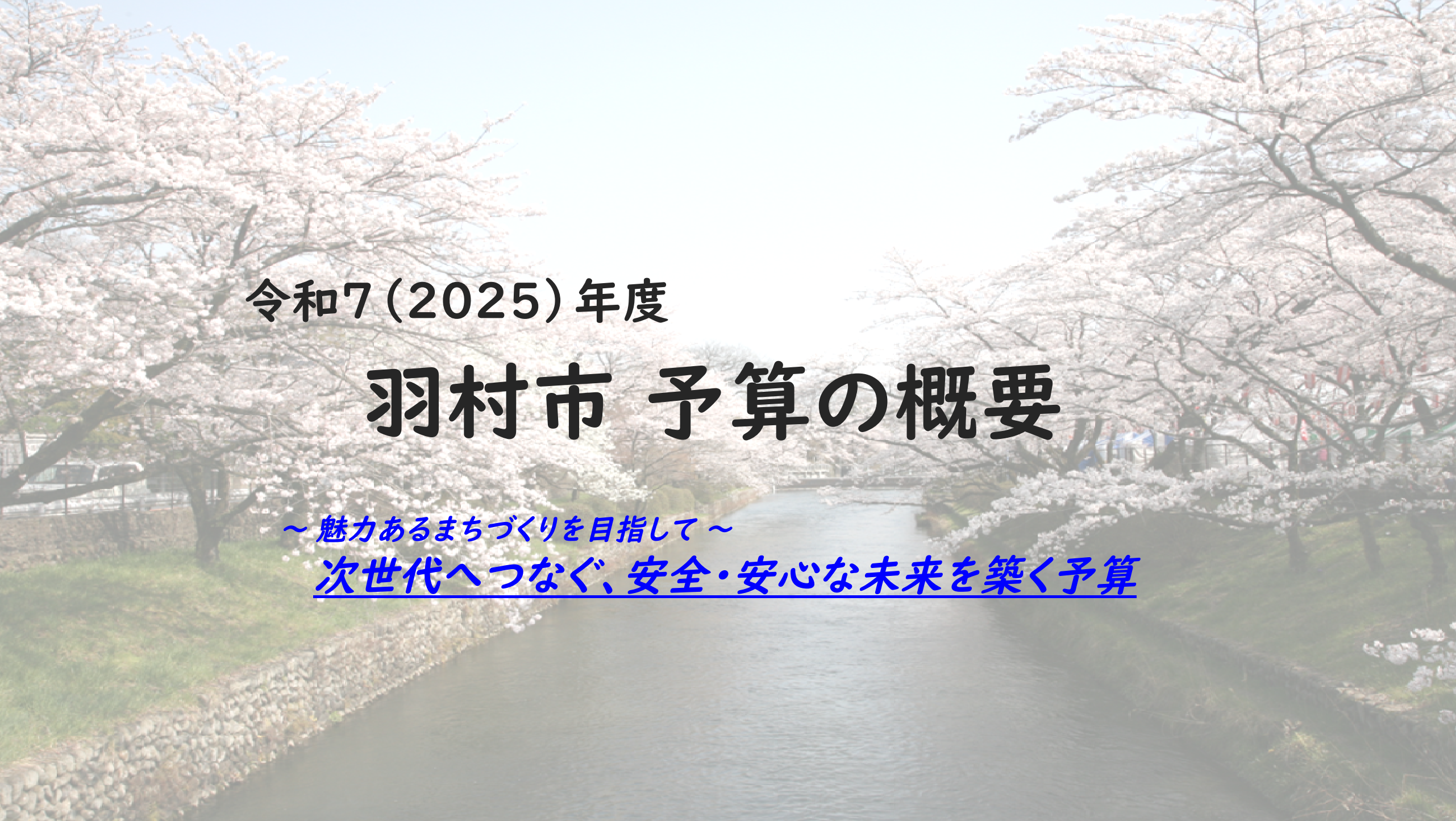




令和7(2025)年度

羽村市 予算の概要

～ 魅力あるまちづくりを目指して～

次世代へつなぐ、安全・安心な未来を築く予算

目次

令和7年度 予算編成の考え方	2
令和7年度 羽村市当初予算	3
令和7年度 主要事業	4
付属資料	23

令和7年度予算編成の考え方

～ 魅力あるまちづくりを目指して ～

「次世代へつなぐ、安全・安心な未来を築く予算」

- ・「第六次羽村市長期総合計画」・前期基本計画の仕上げ段階に至る4年目として、後期基本計画の策定に向けた準備に着手していく重要な年
- ・財政の健全化へ向けた取組を確実に進めるとともに、厳しい財政状況下にあっても、限りある財源について重点的かつ効率的に配分し、魅力あるまちづくりを目指した「第六次羽村市長期総合計画」の実現に向け着実に前進するため次代につながる「三つの投資」に加え、物価高騰下での市民の支援を中心に予算化

【三つの投資】

○「子供たちへの投資」

○「市民の安全・安心対策、地域の強靱化対策への投資」

○「行政のデジタル化への投資」

令和7年度 羽村市当初予算

一般会計

260 億 2,900 万円

前年度比 16 億 1,900 万円 増 (6.6 % 増)

特別会計

会計名	令和7年度	令和6年度	増減率
国民健康保険事業	55億6,630万円	58億870万円	▲4.2%
後期高齢者医療	16億5,010万円	16億660万円	2.7%
介護保険事業	44億9,870万円	43億4,380万円	3.6%
福生都市計画事業羽村駅 西口土地区画整理事業	18億5,410万円	19億6,200万円	▲5.5%

水道事業会計

区分	令和7年度	令和6年度	増減率
収益的收入	11億5,092万円	10億9,088万円	5.5%
収益的支出	9億2,556万円	9億5,524万円	▲3.1%
資本的收入	3億416万円	3億7,896万円	▲19.7%
資本的支出	9億1,686万円	7億9,413万円	15.5%

下水道事業会計

区分	令和7年度	令和6年度	増減率
収益的收入	11億8,494万円	11億2,518万円	5.3%
収益的支出	11億5,157万円	12億1,285万円	▲5.1%
資本的收入	3億6,259万円	3億5,964万円	0.8%
資本的支出	6億5,848万円	6億4,901万円	1.5%

※各表の係数は、原則として四捨五入しているため、表内の増減率が一致しない場合があります。

令和7年度 主要事業

○子供たちへの投資

- ▶「こども家庭センター」を設置します
- ▶「妊婦支援給付金」を支給します
- ▶学童クラブの運営を充実します
- ▶学校給食費保護者負担軽減事業を実施します
- ▶1人1台端末の更新を行います
- ▶部活動の地域展開を進めます

○市民の安全・安心対策、 地域の強靱化対策への投資

- ▶防犯対策事業を実施します
- ▶高齢者の補聴器購入助成を行います
- ▶東京都との合同総合防災訓練を実施します
- ▶都市計画マスタープランの改定・立地適正化計画の策定を進めます
- ▶羽村駅西口土地区画整理事業を進めます
- ▶公共施設等の総合的・計画的な管理運営を推進します
- ▶公共建築物の計画的な改修工事を実施します
- ▶指定避難所等給水管の耐震化を図ります
- ▶多摩川上流処理区雨水管改修工事を行います

○行政のデジタル化への投資

- ▶行政のデジタル化を推進します

○物価高騰対策

- ▶生活応援事業への支援を実施します
(プレミアム付デジタル商品券事業)

○その他

- ▶第六次長期総合計画 後期基本計画の策定に向けた取組を行います
- ▶戦後80年事業を行います

事業費 2,503万円

「こども家庭センター」を設置します

母子保健機能と児童福祉機能の一体的な支援体制の充実を図るため、羽村市保健センター内に「こども家庭センター」を設置します。

○こども家庭センターの設置と運用の開始

- ・母子保健部門と児童福祉部門の連携強化を図り一体的支援を行います。
- ・統括支援員を配置します。

○「家庭児童相談システム」の更改

- ・母子保健部門と児童福祉部門の一体的な情報管理による包括的な相談支援を行います。
- ・虐待通告時の調査等の迅速化・適正化に努めます。



担当：子ども家庭部子育て相談課

事業費 3,600万円

「妊婦支援給付金」を支給します

妊娠中から出産・子育て期まで、切れ目のない支援の充実を図るため、妊娠された方を対象に「妊婦支援給付金」を支給します。

○対象者

市内に住所を有する妊娠された方

○支給額

- ・妊娠届時 妊婦1人当たり5万円
- ・出生後 子供1人当たり5万円

○支給方法

現金給付 または ギフトカード



担当：子ども家庭部子育て相談課

学童クラブの運営を充実します

事業費 4,059万円

学童クラブにおける安全・安心の確保と質の向上のため、運営を充実します。

○「富士見学童クラブ」の運営を民間事業者へ委託

- ・新たに「富士見学童クラブ」の運営を民間事業者へ委託します。

○人材確保及び研修等の充実

- ・支援員資格取得者の任用及び資格取得の推進を図ります。
- ・個別研修、国や都の研修を活用し研修機会を確保します。



担当：子ども家庭部子育て支援課

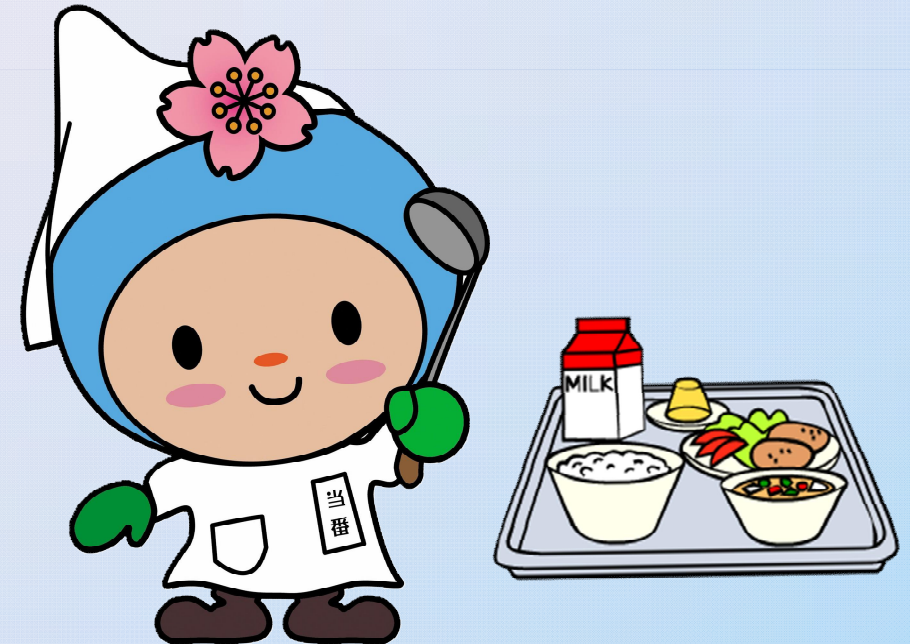
学校給食費保護者負担軽減事業を実施します

事業費 1億7,943万円

羽村市立小・中学校に通う児童・生徒の保護者の負担軽減を図るため、学校給食の無償化に必要な保護者負担分等を羽村・瑞穂地区学校給食組合に補助します。

○学校給食無償化の実施（児童・生徒分）

○アレルギー対応等のために弁当を持参している児童・生徒の保護者負担軽減の実施



担当：生涯学習部学校教育課

1人1台端末の更新を行います

事業費 4億7,426万円

国の「GIGAスクール構想第2期」に基づき、共同調達により1人1台端末を購入し、更新準備を行います。
また、各学校でネットワークアセスメントを実施し、結果に基づくネットワーク環境の改善に取り組みます。

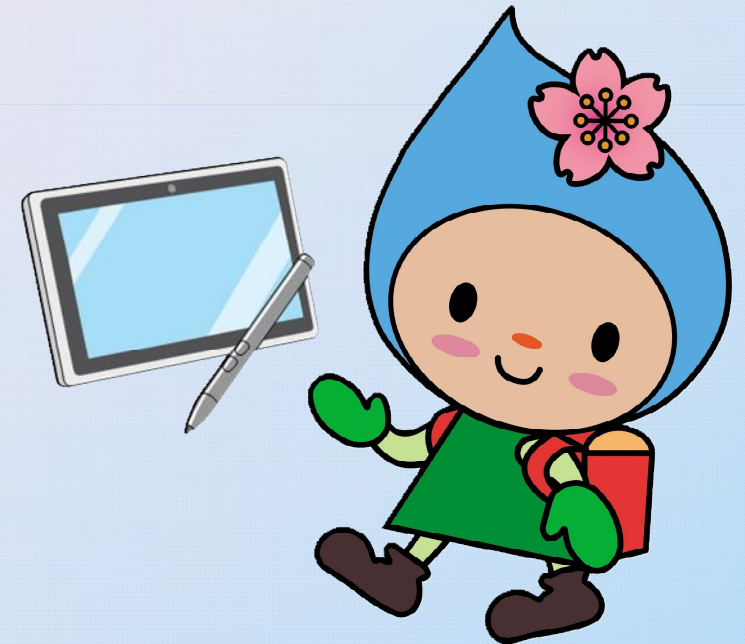
○児童・生徒の1人1台端末を更新します

更新台数4,337台（児童・生徒分3,772台、予備機565台）

○ネットワーク環境の充実に取り組みます

ネットワークアセスメントの実施及び環境の改善（10校）

インターネットに接続する際のネットワーク環境の評価・分析を行い
ネットワーク環境の改善に取り組みます。



担当：生涯学習部学校教育課

部活動の地域展開を進めます

事業費 1,542万円

これまで学校が主体となって実施していた部活動について、国の方針に基づき段階的に地域のクラブや団体に地域展開します。

また、地域展開の準備を行う部活動の地域とのつながりの強化や活動環境の充実を図ります。

○地域展開の実施 3部活動

○既存部活動の地域展開の準備 6部活動

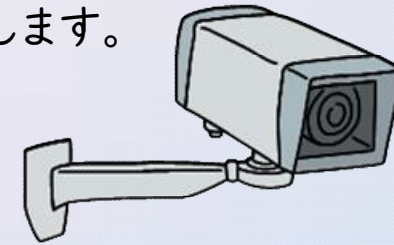
○円滑な地域展開の促進、地域展開した部活動の支援、生徒の安全を確保するための連絡協議会の開催や指導者講習会を実施します。



防犯対策事業を実施します

事業費 920万円

侵入強盗などの犯罪を未然に防止し、安全で安心なまちづくりを推進するため、街頭防犯カメラを増設するとともに、住宅への防犯機器等の設置を促進します。



○個人が設置する防犯対策用品の購入等費用補助

防犯対策用品を購入・設置等した際に、購入費用の一部を補助します。

- ・補助対象経費4万円に対し、3万円を上限に補助
- ・事業費600万円(3万円×200世帯を想定)

○街頭防犯カメラの設置

安全で安心なまちづくりを推進するため、令和7年度は4か所に設置を予定しています。



担当：総務部防災安全課

高齢者の補聴器購入助成を行います

事業費 110万円

加齢性難聴の高齢者のコミュニケーションの促進を図るため、
補聴器購入費の助成や加齢性難聴等に係る知識の普及啓発を行います。

○普及啓発

加齢性難聴等に係る知識の普及啓発を行う
パンフレットを作成し配布します。

○補聴器購入費助成

加齢性難聴に伴う補聴器の購入費を助成します

【対象】

- ・医師による診断を受けた方
- ・65歳以上で前年度非課税世帯の方

助成上限額

4万円



東京都との合同総合防災訓練を実施します

事業費 39万円

市民の防災意識の向上を図るとともに、行政及び関係機関が連携した実践的な訓練により、災害対応能力の向上を図るため、東京都、羽村市及び日の出町が合同で総合防災訓練を実施します。

○合同総合防災訓練を実施します

実施日：令和7年8月29日、30日、31日

○実施に向けた準備を行います

- ・訓練内容、訓練会場等に係る東京都との調整
- ・庁内プロジェクトチームによる検討
- ・消防団や自主防災組織等、関係機関との訓練内容の共有、役割等の調整
- ・リハーサルの実施（令和7年8月26日）



担当：総務部防災安全課

都市計画マスタープランの改定・ 立地適正化計画の策定を進めます

事業費 1,048万円

令和10年3月までを計画期間とする「都市計画マスタープラン」の改定作業を進めます。
併せて、都市機能の誘導により持続可能なまちづくりを目指すため「立地適正化計画」の策定作業を進めます。

○都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定等に向けた取組

- ・現行計画の評価分析
- ・上位・関連計画の整理
- ・将来都市像の整理
- ・防災指針の検討
- ・市民アンケート 等

○都市計画マスタープラン等専門家会議及び庁内検討会議の設置、開催



担当：まちづくり部都市計画課

羽村駅西口土地区画整理事業を進めます

事業費 15億3,260万円

「羽村駅西口地区の都市基盤整備に関する今後の方向性」と併せて示した「都市計画道路3・4・12号線の早期整備」等の三つの優先事項について、権利者の負担軽減に配慮し、施工手順を工夫しながら効率的・効果的に事業を進めます。

また、駅前周辺の将来を見据えたまちづくりについて懇談する機会を設けるなど羽村駅西口駅前周辺地区のまちづくりに関するイメージプランの作成に向けた取組を行います。

○羽村駅西口土地区画整理事業の実施

- ・仮住まいをされている方々等への仮換地先の早期返地
- ・福生都市計画道路3・4・12号線及び駅前交通広場等の早期整備（羽東一丁目周辺整備等）
- ・施工手順の工夫

○羽村駅西口駅前周辺地区のまちづくりに関するイメージプランの作成準備

- ・駅前周辺の将来を見据えたまちづくりについての懇談会の実施
- ・庁内検討会の設置



担当：まちづくり部区画整理課

公共施設等の総合的・計画的な 管理運営を推進します

事業費 5万円

公共施設等総合管理計画に基づき、整理統合や集約化、複合化について具体的な検討を進め、公共施設等の総合的かつ計画的な管理運営を推進します。

○公共施設の具体的な整理統合の枠組みを検討します。

○市民等からの意見聴取を行います。

○公共施設再配置構想の策定を行います。

○借地の返還及び土地の売却等を推進します。



担当：企画部公共施設マネジメント課

公共建築物の計画的な改修工事を実施します

公共建築物の計画的な改修工事

事業費
2億7,452万円

公共建築物の長寿命化を図るため、公共建築物維持保全計画に基づき、老朽化した公共建築物の内外装や設備等の更新を行います。

- 東児童館空調設備等改修工事
- 福祉センター防音機能復旧（機器取替）工事

担当：まちづくり部建築課

生涯学習センターゆとろぎの設備更新

事業費
2,090万円

建築から20年が経過する生涯学習センターゆとろぎについて、今後も施設を安定的に開館するため、計画的な設備更新を進めます。

- ホール空調設備の部分更新
（空冷チラーユニット圧縮機の交換）
- 舞台設備の更新に向けた検討、調整

担当：生涯学習部生涯学習推進課

小作台小学校体育館改修

事業費
1億4,532万円

公共建築物維持保全計画、学校施設長寿命化計画に基づき、小作台小学校体育館の内外装や設備等の更新を行います。

担当：まちづくり部建築課

スポーツセンター空調設備等改修

事業費
3,512万円

スポーツセンターを快適に利用できるよう、第1ホール及び第2ホールへの空調設備新設や既存の空調設備等の改修に向けた取組を行います。

- スポーツセンター空調設備等整備工事

担当：まちづくり部建築課、生涯学習部スポーツ推進課

指定避難所等給水管の耐震化を図ります

事業費 924万円

能登半島地震等の自然災害による甚大な被害を踏まえ、防災力の強化のため、指定避難所等の給水管耐震化と応急給水栓の設置を行います。

○指定避難所等給水管の耐震化及び
応急給水栓の設置

対象避難所：富士見小学校
小作台小学校
武蔵野小学校

担当：上下水道部上下水道設備課

多摩川上流処理区 雨水管改修工事を行います

事業費 7,097万円

羽村市公共下水道事業計画及び福生市公共下水道事業計画に基づき、緑ヶ丘及び神明台地区等の雨水排水を東京都が管理する多摩川上流雨水幹線に接続する旧都市下水路改修工事を、福生市と連携して取り組みます。

○多摩川第7排水区雨水管改修工事
(令和7年度～令和8年度)



担当：上下水道部上下水道設備課、上下水道業務課

行政のデジタル化を推進します

文書管理・電子決裁システムを導入します

事業費
2,485万円

行政のデジタル化による業務効率の向上及びテレワークへの対応のため、文書管理・電子決裁システムを導入します。

○文書管理・電子決裁システムの導入
(令和7年度導入、令和8年度運用開始)

- ・文書管理規程等の改正
- ・職員研修の実施

担当:総務部総務課

水道工事用積算システムを導入します

事業費
173万円

配水管管種替工事等の積算業務の効率化及び積算精度の向上を図るため、積算システムを導入し、運用します。

担当:上下水道部上下水道設備課

電子契約サービスを導入します

事業費
92万円

事務の効率化を図るため、電子署名によるオンライン上の契約締結を可能とする電子契約サービスを導入します。

○電子契約サービスの導入及び運用

- ・契約事務規則等の改正(8月)
- ・事業者への説明会の実施(9月)
- ・運用開始(10月)

担当:総務部契約管財課



生活応援事業への支援を実施します (プレミアム付デジタル商品券事業)

事業費 6,600万円

物価高騰が市内事業者の経済活動や市民生活を圧迫する中、市内事業者の経営支援及び市民生活における負担軽減を図るとともに、キャッシュレス決済の更なる普及促進を図るため、生活応援事業を支援します。

○生活応援事業の支援

プレミアム付デジタル商品券事業の支援を行います。
(8月実施予定)



第六次長期総合計画 後期基本計画の策定に向けた取組を行います

事業費 713万円

令和9年度から令和13年度を計画期間とする「第六次長期総合計画」・後期基本計画の策定に向け、市民の意見聴取や基礎調査、審議会の設置などの取組を実施します。

○市民の意見聴取

- ・市政世論調査の実施
- ・市民ワークショップの実施
（子供・若者、子育て世代等）
- ・子供、若者を対象とした意見聴取

○基礎調査

- ・前期基本計画の進捗状況の確認
- ・市政世論調査の結果分析
- ・報告書の作成

○長期総合計画審議会

- ・審議会委員の決定
- ・長期総合計画審議会の設置、開催

○庁内会議体

- ・長期総合計画検討委員会及び部会の設置、開催

○行政改革審議会

- ・審議会の設置準備

担当：企画部企画政策課

戦後80年事業を行います

事業費 73万円

戦争の記憶を風化させることなく、平和の大切さや戦争の悲惨さを次世代に伝えられるよう、戦後80年事業や啓発事業を実施します。

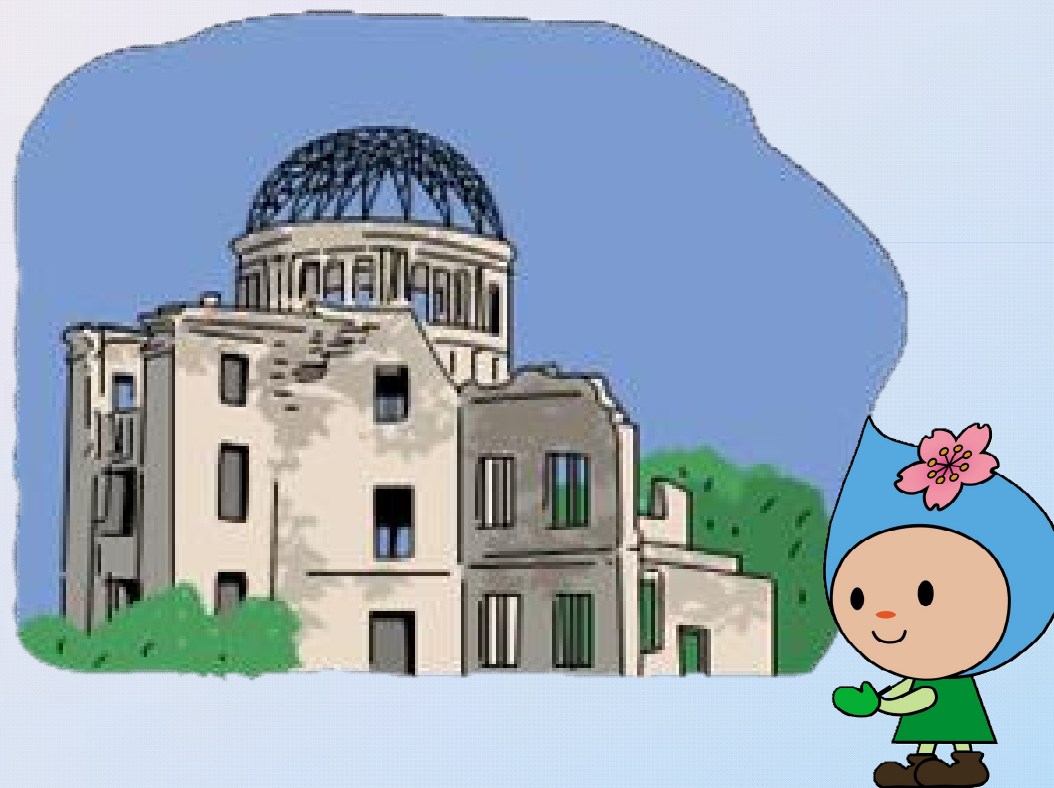
○戦後80年事業

平和記念式典の開催や戦争体験談の募集・公開、はむら千羽鶴プロジェクトを実施します。

○平和啓発事業

平和啓発事業として以下の事業を実施します。

- ・ピースメッセンジャー事業（青梅市との共同事業）
- ・平和の企画展
- ・東京の空襲資料展
- ・デジタル平和資料館の運営
- ・平和サミットへの参画



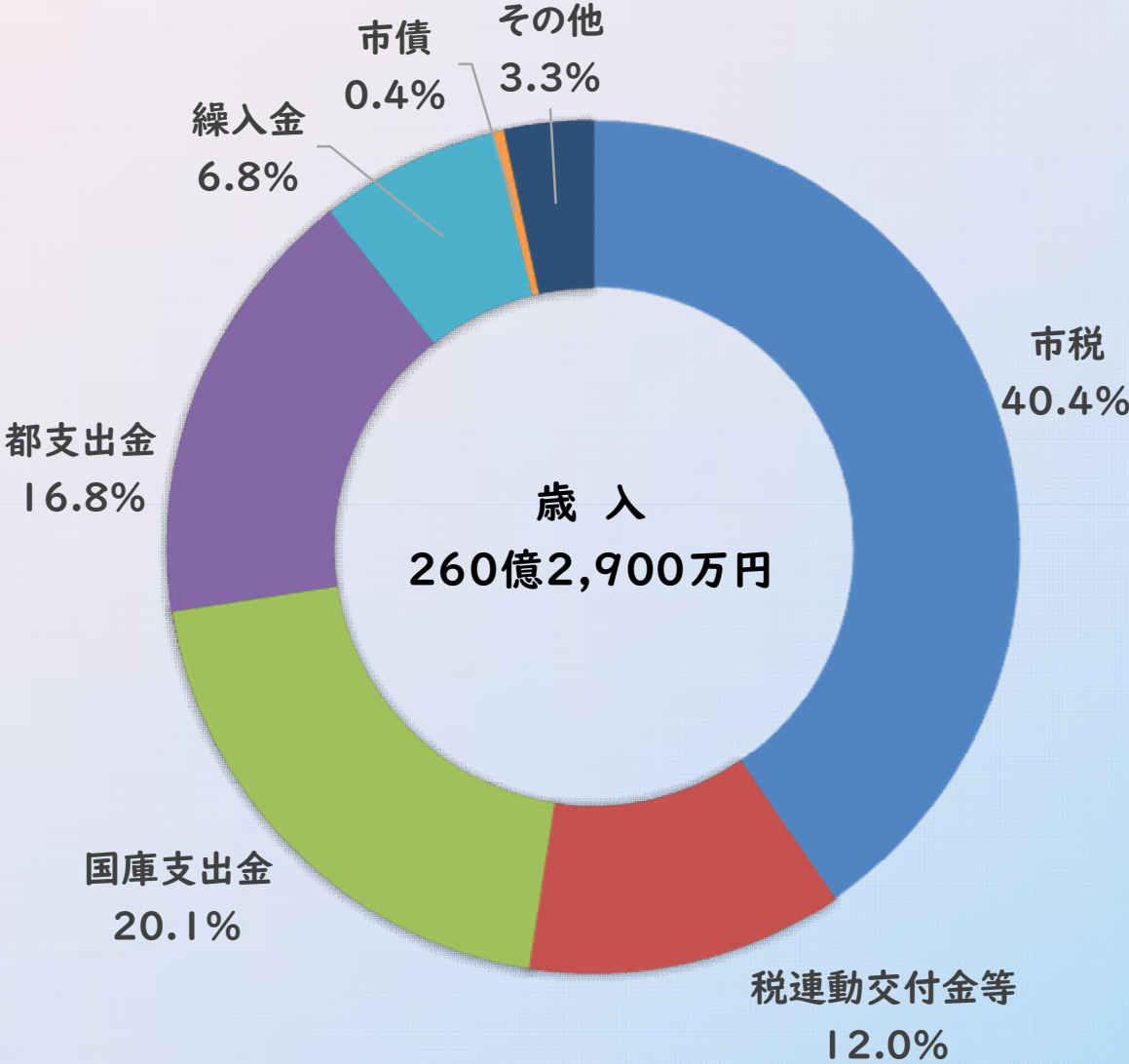
担当：総務部総務課

付属資料

令和7年度 一般会計歳入予算

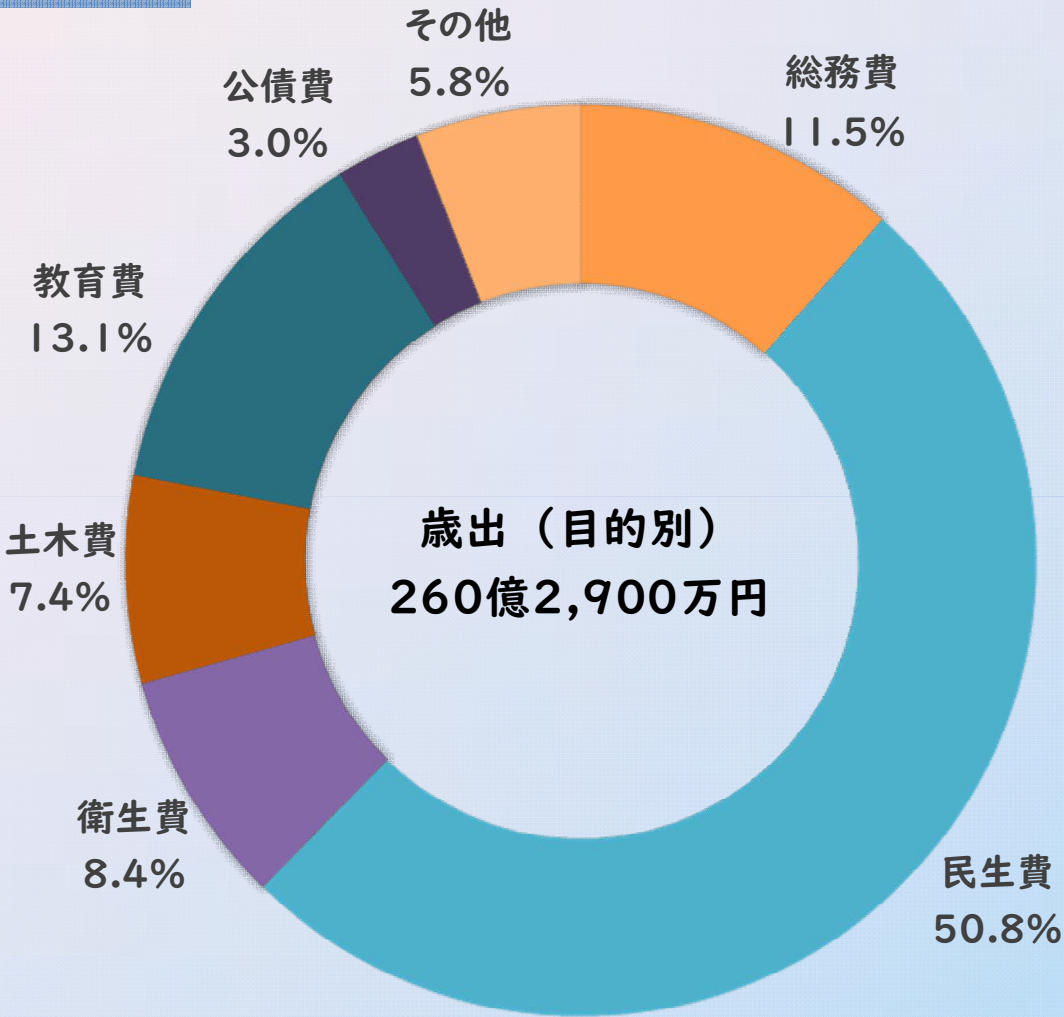
区 分	予 算 額	前年度比 () は増減率
市 税	105億1,866万円	4億8,062万円 (4.8%)
税連動交付金等	31億3,571万円	1億5,556万円 (5.2%)
国 庫 支 出 金	52億4,482万円	7億4,406万円 (16.5%)
都 支 出 金	43億7,429万円	4億3,997万円 (11.2%)
繰 入 金	17億7,160万円	3億2,153万円 (22.2%)
市 債	1億1,370万円	▲4億6,100万円 (▲ 80.2%)
そ の 他	8億7,023万円	▲6,174万円 (▲ 6.6%)

※税連動交付金等は、予算書の歳入2款～13款の合計です。
 ※各表、グラフの係数は、原則として四捨五入しているため、表内の合計が一致しない場合があります。



令和7年度 一般会計歳出予算（目的別）

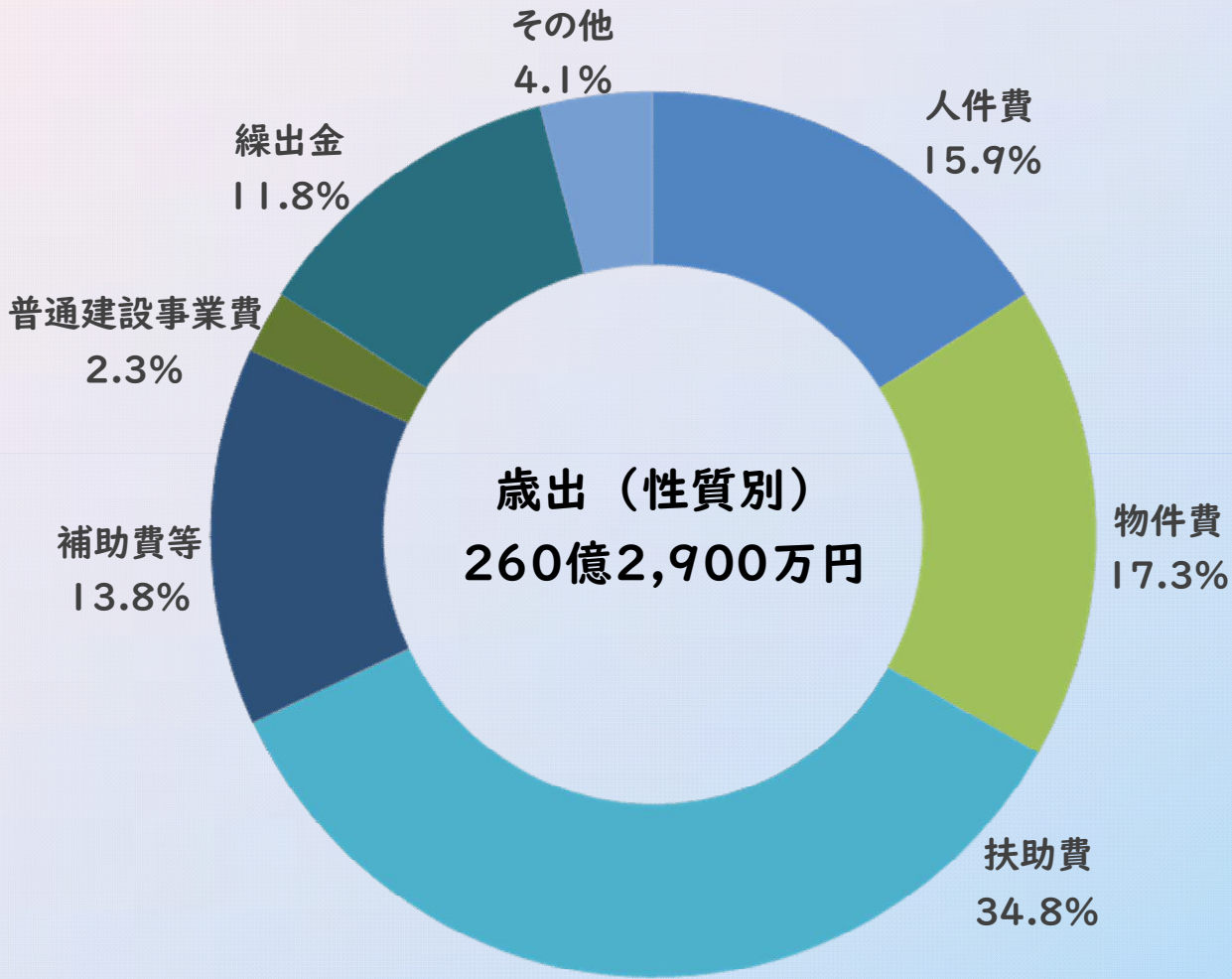
区 分	予 算 額	前年度比 () は増減率
総 務 費	29億9,254万円	1億 912万円 (3.8%)
民 生 費	132億2,113万円	6億8,984万円 (5.5%)
衛 生 費	21億8,310万円	1億6,116万円 (8.0%)
土 木 費	19億1,839万円	▲1億8,653万円 (▲ 8.9%)
教 育 費	34億1,263万円	7億1,795万円 (26.6%)
公 債 費	7億7,993万円	▲1,765万円 (▲ 2.2%)
そ の 他	15億2,128万円	1億4,511万円 (10.5%)



※各表、グラフの係数は、原則として四捨五入しているため、表内の合計が一致しない場合があります。

令和7年度 一般会計歳出予算(性質別)

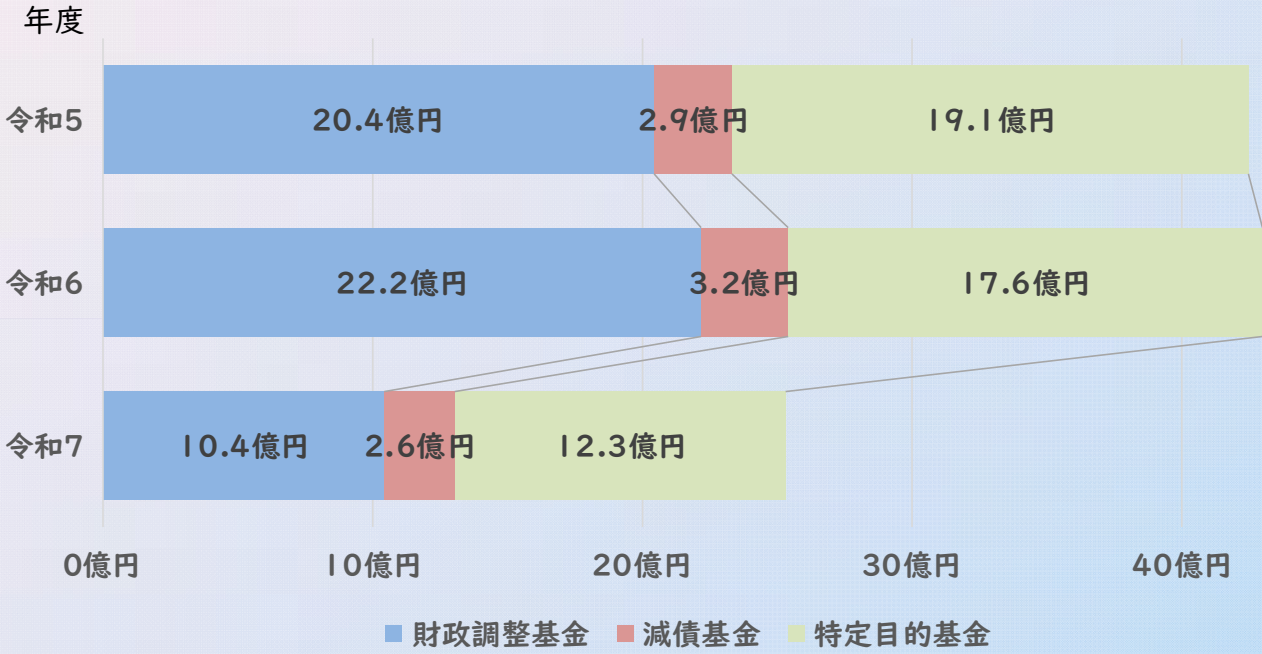
区 分	予 算 額	前年度比 () は増減率
人 件 費	41億3,213万円	2億9,887万円 (7.8%)
物 件 費	45億1,335万円	4億8,385万円 (12.0%)
扶 助 費	90億5,860万円	2億7,522万円 (3.1%)
補 助 費 等	35億9,307万円	4億2,735万円 (13.5%)
普通建設事業費	6億 232万円	1億3,976万円 (30.2%)
繰 出 金	30億5,900万円	9,143万円 (3.1%)
そ の 他	10億7,054万円	▲9,748万円 (▲ 8.3%)



※各表、グラフの係数は、原則として四捨五入しているため、表内の合計が一致しない場合があります。

基金の状況

名称	年度末残高見込み (当初予算ベース)	前年度比 () は増減率
財政調整基金	10億4,060万円	▲11億7,435万円 (▲ 53.0%)
減債基金	2億6,194万円	▲6,214万円 (▲ 19.2%)
公共施設整備基金	8億3,506万円	▲1億2,855万円 (▲ 13.3%)
教育振興基金	471万円	▲2億2,990万円 (▲ 98.0%)
その他特定目的基金	3億8,724万円	▲1億6,989万円 (▲ 30.5%)

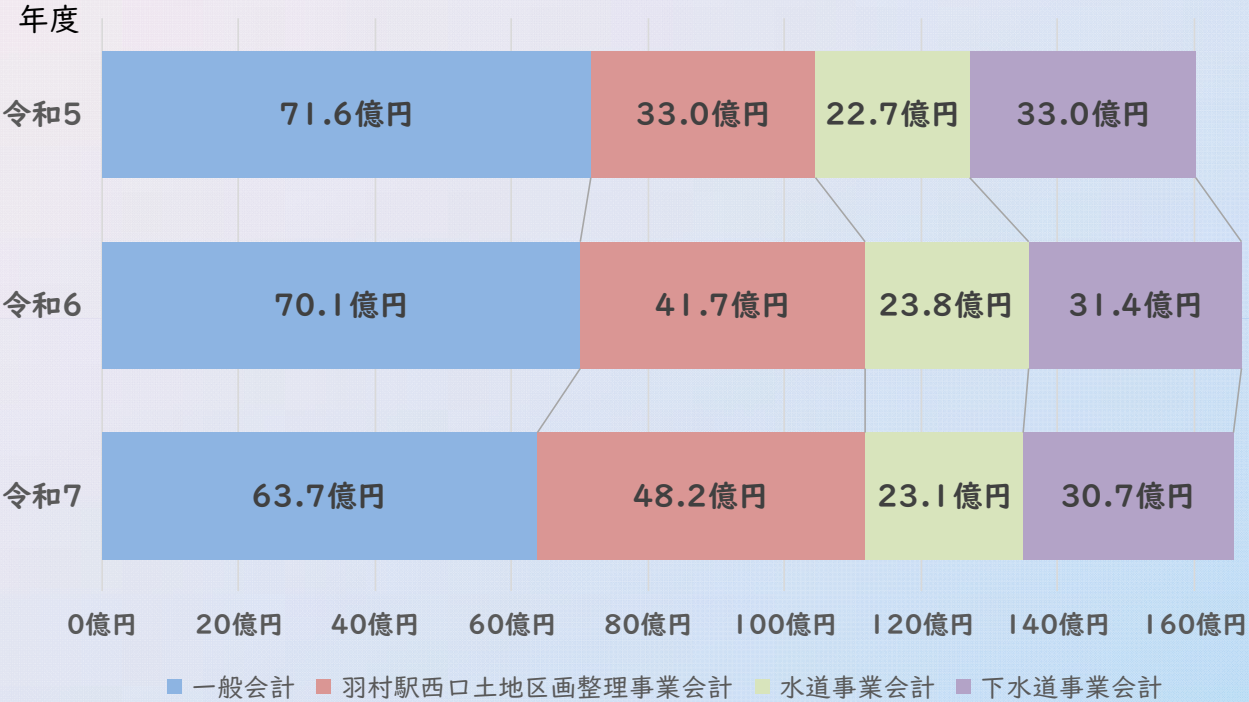


※令和5年度は決算額、令和6年度以降は決算見込額です。

地方債の状況

名称	年度末残高見込み (当初予算ベース)	前年度比 () は増減率
一 般 会 計	63億7,113万円	▲6億4,176万円 (▲ 9.2%)
羽 村 駅 西 口 土 地 区 画 整 理 事 業 会 計	48億1,715万円	6億4,401万円 (15.4%)
水 道 事 業 会 計	23億1,461万円	▲6,849万円 (▲ 2.9%)
下 水 道 事 業 会 計	30億7,035万円	▲6,473万円 (▲ 2.1%)

※令和5年度は決算額、令和6年度以降は決算見込額です。



健全な財政運営に向けた取組

単位：千円

取組みの方向性	取組みの内容	効果額
人口動態や財政状況を踏まえた事務事業の改善・見直し	小計	3,836
	事務事業の見直し	3,836
安定的な歳入の確保	小計	84,306
	公共施設等の受益者負担の適正化【一般会計】	6,500
	水道料金の改定【公営企業会計】	77,806
合計		88,142

その他

単位：千円

特別職給与の引き下げ	小計	1,605
	市長10%減	1,605
合計		1,605